

看護連盟とやま

第39号

令和3年1月31日発行 〈発行責任者〉三谷 順子



五反分正彦氏(石田まさひろ参議院議員 政策秘書)を囲んでポリナビワークショップ参加の皆さん(2020年12月)





レンコちゃん カンタくん

目	
次	

新年のごあいさつ	.2^	٠(
富山県看護連盟創立60周年	-4~	Ę
支部長からのメッセージ	_	
青年部委員会活動の紹介		8
富山県ポリナビワークショップ	•••••	(
新人研修会		1(

東海北陸ブロック看護管理者等政策セミナー	10
支部活動報告	
会員募集	12
2020年度日本看護連盟通常総会	12
2021年度行事予定	12

〈発行所〉**富山県看護連盟** 〒930-0885 富山市鵯島字川原1907-1 TEL (076) 431-7855 FAX (076) 431-7820 https://www.tomiren.com E-mail:tomiren1@pk.ctt.ne.jp QRコードから 「**富山県看護連盟**」の ホームページにスマホで アクセスできます。



新年のごあいさつ



富山県看護連盟 会長 三谷順子

新年明けましておめでとうございます。富山県は35年ぶりの大雪になりました。公共交通がまひし、 道路が寸断され、物流が乱れ、物資が不足し、大変な思いで職務にあたられたことと思います。このよ うななか、コロナ禍において現場で看護の力を尽くしていただいている皆様、本当にありがとうござい ます。

富山県看護連盟は、今年創立60周年を迎えます。歴代会長様はじめ多くの先輩方、同志の皆さんの情熱とたゆみない努力によって活動が受け継がれ現在がありますことを思い、改めて衷心より感謝と敬意を申し上げ、会員一丸となってさらに発展させなければならないと考えております。

私たちが、より質の高い看護を提供するためには、変革する社会保障制度の中の看護政策形成、その 実現に向けて前に進まなければなりません。政策を実現するためには政治の力が不可欠であり、その力 になるのが支える組織です。看護連盟は看護協会と心を一つに組織の力を発揮していかなければなりま せん。

新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の人類のピンチの中で看護職のケアの力が評価されています。今年は丑年、この評価をチャンスに、誠実に、粘り強く、そして力強く、乗り切ってまいりましょう。



日本看護連盟 会長 大鳥 触子

COVID-19の感染に終始し、臨床の皆様には、各人の立場で最善を尽くして頂いた年であり、心からの敬意と感謝を送ります。戦い半ばですが、もう一息です。共に頑張りましょう。

連盟の課題は、令和の地域包括ケアシステムに合わせたスローガンの更新とPR動画やポスターの作成、広報ツールの見直しとブロック会議の開催を協会長参加で行うことでした。以上は確実に実現できましたが、第26回参議院選挙の候補予定者の推薦は、委員会規約を見直し今年の総会でご承認いただく予定です。

丑年の今年は、大地に足を下ろし、協会が連盟をつくってきた60年前に戻り、「看護は一つ」の合言葉の下に、連盟活動を原点回帰の1年にしたいと考えます。本年も宜しくお願い致します。



富山県看護協会 会長 松原直美

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大で、国内外ともに大変な1年でした。しかしその一方で、 看護の力や役割を改めて意識し評価する機会にもなっています。未だ収束が見えない中、クラスター発 生時には危険手当の実現や看護職員への支援等を協働して行ってきました。

富山県看護協会におきましても、日本看護学会学術集会はWeb学会で、4学会合同開催となりました。7701名ものご参加をいただき、誠に感謝いたします。

少子高齢多死社会を迎え、県民の健康で豊かな暮らしの実現のために、引き続き富山県看護連盟と役割分担しながら、「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を実現していきましょう。

令和3年度 富山県予算に対する要望事項

令和2年9月15日(火)看護連盟会長と看護協会会長の連名で自由民主党富山県連政務調査会環境部会に要望書を提出した。

新1 今後の新型コロナウイルス対応について

- (1) リモートによる会議・研修ができる環境整備の財政支援
- (2) 防護具を含めた衛生材料の安定的な供給
- (3) 医療機関や介護施設でのクラスター発生時の専門家派遣 に看護管理者も派遣規定
- (4)介護施設や訪問看護事業所等の小規模施設への助言・指導の相談窓口の整備
- (5) 医療職への風評被害がない環境づくり

2 看護の質の向上について

- (1) 県立大学専攻科設置による県内の保健師・助産師の確保
- 新(2) 特定行為研修に関する実態調査

3 看護職の働き方改革の推進

- (1) 看護職のセカンドキャリアへの支援
- (2) 医療勤務環境改善支援センター病院サポート事業の 継続
- (3) 子育て支援の充実

4 看護領域の開発・展開について

- (1)「訪問看護推進支援センター(仮称)」の機能強化
- (2) 保健師の計画的な人材確保、育成及び適切な配置へ の支援
- (3)「人生の最終段階における医療・ケア」の推進

新年のごあいさつ



参議院議員 たかがい恵美子

謹んで初春のお慶びを申し上げます。富山県看護連盟の皆様には日頃より大変お世話になっております。看護職の皆様並びにご家族の皆様におかれては、昨年来の感染症有事への対応等、公私ともに大変なご負担をおかけしております。厳しい自制と自粛を続けながら、いのちの最前線で国民の生命と暮らしをお守りいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。昨秋より政調副会長として、主に厚生労働及び文教科学スポーツ分野の政策を担当するとともに、新型コロナ対策本部副本部長として現下の感染症有事対策とガバナンス態勢の構築に携わり、また行政改革推進本部役員として菅政権が進める規制緩和とデジタル化推進に関する与党の政策提言とりまとめに関わらせていただいております。人々に幸せを運ぶ看護職の笑顔を守り、一人ひとりが存分に役割を発揮できる環境を実現すべく、本年も鋭意努力して参ります。皆様にとって、いのち輝く健やかな年でありますようご祈念申し上げます。



参議院議員 石田まさひろ

富山県看護連盟のみなさま、苦難と不安の2020年が過ぎ、新たな年を迎えました。しかし年末年始、多くの方がご家族やご親族と一堂に会せなかったことと拝察いたします。それどころか、職場で年を明かした方もいらっしゃることでしょう。新型コロナウイルスは世界を混乱に陥れ、なおかつ看護の現場を直撃しました。いつ感染するかもしれないという緊張感、感染してしまった時の家族への痛みの予感、ぎりぎりの人員のやりくりなど、皆様のご苦労を数え上げたらきりがありません。富山県の医療・介護は皆様の献身的なご尽力に支えられ、機能しています。心から感謝申し上げます。そして病院の経営不振などから処遇が悪化している方もいる中、看護職全体の処遇改善にさらに力をいれていきます。

看護師の国会議員として私も、皆様が笑顔で「今日もいい看護ができた」と言っていただけるよう必死で 働きます。

年頭に当たりお約束申し上げます。



衆議院議員あべ俊子

新年明けましておめでとうございます。富山県看護連盟の皆様には、昨年より、新型コロナウイルスとの 闘いの最前線に立ち、日本国民のいのち・くらしをお守りいただいていることに、心より感謝申し上げます。 12月末の『新型コロナウイルス対策本部』においては、新型コロナ対応の医療機関へ派遣される看護師 への支援額を倍増(約5.500円の補助) すること、同時に、看護業務の大きな負担となっているリネン清掃

への支援額を倍増(約5,500円の補助)すること、同時に、看護業務の大きな負担となっているリネン清掃などの、民間業者への委託を促す経費の支援を決定したところでございます。

『新しい日常』の中、社会、医療、経済復興の模索が続きます。

現場からの声をいただきながら、Withコロナ時代を皆さまと進んで参りたいと存じます。



衆議院議員 木村 やよい

コロナ禍で大変な思いをして頑張っておられる全ての看護職の仲間たちに、心からのエールと新年のご挨拶を申し上げます。

昨年6月の第2次補正予算では、慰労金として看護職への直接手当が実現しました。これを特例にせず、看護職のモチベーションの維持のためにも、看護の専門性が正しく評価されるよう、引き続き発信してまいります。また、11/20の厚労委員会で質問した保健所の機能強化について、総務省は2021年度からの2年間で約900人増員するため、自治体の財政支援をすると公表しました。これからも、看護職が疲弊せず生き生きと働き続けられる環境づくりに、力を尽くしてまいります。

コロナを機に、便利になったと実感できる日本へ。

看護師・保健師出身の国会議員として、皆さまの健康を守りぬけるようがんばります。



令和2年秋の叙勲 受章おめでとうございます

瑞宝双光章 下崎 ふみ子様 元 富山県済生会高岡病院 看護部長

瑞宝単光章 家城 美和子様 元 富山市立富山市民病院 看護部長



富山県看護連盟創立60周年



これまでのご支援に心より感謝します

看護が抱えるさまざまな問題の中には、政治的手段によってしか解決できない問題があることから、日本看護協会は、看護職の代表を国政に送り、看護協会の目指す政策や意見を反映させ解決していくために、1959年(昭和34年)10月、政治団体である日本看護連盟を設立しました。

その後、日本看護連盟の都道府県支部が徐々に結成され、1961年(昭和36年)6月18日に富山県においても日本看護連盟富山県支部を結成し活動を始めました。2005年(平成17年)リフォーム連盟により、富山県看護連盟となり活動を進めています。そして、2021年6月で輝かしい60周年を迎え次の一歩をふみ出します。

創立60周年を迎えて

富山県看護連盟 顧問 稲田まつえ

富山県看護連盟創立60周年おめでとうございます。私の連盟会員歴は、この歴史と共にあります。

看護連盟活動それは組織強化と看護職域代表を国政へ送り出すための選挙対策の一語に尽きると思います。思えば石本茂、寺沼幸子、清水嘉与子、南野知惠子、松原まなみ、高階恵美子そして石田昌宏議員候補者への応援活動は連綿と続き、国政へ送れず涙した時期もありました。



その間私は、県看護協会、県看護連盟、日本看護連盟の役員としての活動に心血を注いだものです。 それらを通して私の経験した残念な場面は、決して後輩に経験させてはならないと思っています。 数は力なり、組織強化を図り、政界に看護職域代表の不在を許してはなりません。必ず、看護職域代表 を送り続けましょう。

看護連盟と看護協会は、大小でもなく、上下でもなく、強弱でも左右でもなく、まさに車の両輪です。 富山県看護連盟は、役員諸氏の努力により、県内でも屈指の政治団体としてその存在と活動が注目されて います。今後の益々の活動にエールを送ります。

60周年記念としてペンライトを会員にお届けします お仕事や通勤など様々な場面で有効にお使いください。

届けよう看護の声を! 私たちの未来へ 富山県看護連盟 076-431-7855



歴代支部長・会長名・会員数

期間	会長名・役職名		
丹川町		年度	会員数
昭和36年度	分田シゲ日本看護連盟富山県支部長	昭和36年度	不詳
昭和37 //	三上きみ子日本看護連盟富山県支部長	昭和37 //	不詳
昭和38~51 //	森本みどり日本看護連盟富山県支部長	昭和51 //	2,246
昭和52 //	三上きみ子日本看護連盟富山県支部長	昭和52 //	2,293
// 53 //	太田ゆくい日本看護連盟富山県支部長	昭和53 //	2,412
// 54~55 //	高井カホリ日本看護連盟富山県支部長	昭和55 //	2,487
// 56~平成10 //	太田ゆくい日本看護連盟富山県支部長	平成10 //	4,444
平成11~13 //	木屋真千子日本看護連盟富山県支部長	平成13 //	4,519
// 14~16 //	坂倉ナミ日本看護連盟富山県支部長	平成16 //	4,449
// 17~26 //	稲田まつ江富山県看護連盟会長	平成26 //	4,334
// 27~現在	三谷順子富山県看護連盟会長	令和2 //	4,616

看護連盟とやま(2004年まで看護連盟だより富山県支部としていました)



1997(平成9)年9月 最初の機関紙



2004(平成16)年11月 日本看護連盟富山県支部



2005 (平成17) 年11月 組織改正で富山県看護連盟となる (平成18年度から年2回発行)



2020(令和2)年7月 直近の機関紙は第38号に なりました

写真でつづる看護連盟の活動(政治活動・選挙支援・施設訪問など)

歴代の看護職国会議員の選挙を支援





2000 (平成12)年 清水嘉与子参議院議員を応援



2004 (平成16) 年 南野知恵子参議院議員を応援



2016 (平成28) 年 高階恵美子参議院議員を応援



2019 (令和元)年 石田昌宏参議院議員を応援



1997 (平成9)年 日本看護連盟富山県支部通常総会





1998 (平成10) 年 清水嘉与子・南野知恵子両議員の県内施設訪問

最近の政治活動



2019(令和元)年 野上参議院議員(当時内閣官房副長官) から国政報告を聞く(首相官邸にて)



2020(令和2)年 県議会議員会長へ 新型コロナに関する要望書提出



2020(令和 2)年 新型コロナに対応している 看護職へ自民党県連女性部から千羽鶴を贈呈され、 感染症指定病院へ届けた

県内施設の訪問活動



2020(令和2)年 かみいち総合病院



2020(令和2)年 黒部温泉病院

🌞 支部長からのメッセージ

新型コロナウイルス感染症における

withコロナの職場 withコロナ日常生活の取り組み



高岡・氷見1支部



高岡・氷見1支部支部長 小間 佳世子

新型コロナの流行が一年が過ぎようとして 自身頑張っていきたいと思います。

支部に属する施設: 厚生連高岡病院 / 済生会高岡病院 / 高岡市民病院 / 富山県高岡看護専門 学校 / 高岡みなみハートセンターみなみの杜病院 / あさなぎ病院 / 個人会員

射水



射水支部支部長 林 敦子

2020年は新型コロナウイルス感染症 流行により、支部活動が著しく制約され ました。研修会を企画しても、県内に感 染者が発生し看護職である会員の安全を 優先して急遽中止せざるを得ませんでし た。感染状況を踏まえ、3密を避け、手 指消毒、体温チェック、マスク着用して 8月に合同研修会を行うことが出来まし た。病院内では、集合研修はビデオ研 修となり、職員1人1人が家族を含めて 健康管理を行いながら勤務しています 2021年は感染状況を注視しながら環境 を整え、face to faceの研修会を企画し、 実施出来るようにしてゆきたい。

支部に属する施設: 富山大学附属病院 / 射水市民病院 / 富山福祉短期大学 / 真生会富山病院

高岡・氷見2支部



高岡・氷見 2 支部支部長 川原 由起

私たち医療従事者は、自分の生活に一般に 言われる三密を避けた生活様式よりはるかに 厳しい制限を自ら加え、コロナ受け入れ病院 では過酷を極めた勤務を強いられています。 自院は、コロナ受け入れ病院ではありません が、院内に新型コロナウイルスを入れない為 にあらゆる対策を行ってきました。特に小さ い子供さんのいるスタッフや、高齢の家族と 同居しているスタッフの体力的・精神的負担 が大きいことは容易に想像できます。外出を 控えることは勿論、子供と食事を別にするな ど仕事が終わって家庭でも緊張感を持った生 活をしています

今後は、国から医療現場への財政支援が行 われて看護師の離職や医療従事者に対する差 別や偏見が無くなることを願います。

| 支部に属する施設: JCHO 高岡ふしき病院 / 金沢医科大学氷見市民病院 / 高岡整志会病院 /

砺波



砺波支部支部長 松井 紀子

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、特養でも「感染防止対策チーム」を立ち上げ「ウイルスを苑に持ち込まない」ため、面会制限・健康チェック・消毒液の携帯・マスク着用・体温測定器の設置・定期換気・感染対策の啓発・発熱時のゾーニングに取り組んでいます。特養では、生活の延長線上にターミナルケアがあり「看取り介護」に対しても感染管理が必要です。人足者の状態変化を逃るず家施に があり「有収り介設」に入しても地本日生ル 必要です。入居者の状態変化を逃さず家族に 電話で状況を説明し、意向や面会の確認を行っ ています。看取り時の面会は、他の入居者と 接触を避けるため、居室までの経路を設定し、 健康チェック、マスク・フェースシールドの 健康チェック、マスク・フェースシールドの 手等地レーマ、ルロタが「腹厳なスにいます。 手等地レーマ、ルロタが「腹厳なスとき」 看護職として、入居者が「尊厳ある最後のとき」 を迎えられ家族の思いが取り残されないよう に今後も取り組んでいきたいと考えます。

支部に属する施設: 市立砺波総合病院 / あおい病院 / やなぜ苑 / ナラティブホーム / となみ三輪病院 / 砺波医療園急患センター / 個人会員



小矢部支部支部長 小泉 万里子

COVID-19感染対策のため、公私共に 色々な制限があり、みなさんも大変苦労され ていると思います。連盟活動においても、3 密を回避するため活動は縮小していますが、 COVID-19で医療現場が注目されている今だ からこそ、現場で働く私たちが声を出し、必な政策を求めていくことが大切だと思います。

砺波・南砺・小矢部3支部では、延期して いた合同研修会を、感染対策を講じて9月と 11月に開催しました。開催までに会場や講師 の変更、感染防止対策など例年以上に打ち合 わせを行いました。対面による研修は、臨場感 もありモチベーションアップに繋がったと感じ 人との距離は取りつつも、気持ちは寄り 添って、看護を実践していきましょう。

支部に属する施設: 北陸中央病院 / 個人会員



南砺支部支部長 鍛治本 秀子

コロナ禍で様々な職種、業態が変化を余儀 なくされています。どの医療施設もこれまで 体験したことのない苦労や困難に直面し対応 はいると思います。当病院もコロナ対策に日々奮闘しています。当病院もコロナ対策に日々奮闘しています。取分け苦労していることは2点あり、一つは通所リハビリテーションの利用者が他の介護サービスを利用さ ションの利用者が他の介護サービスを利用されているととすると、近辺のコロナ情報のはなれているととタインリーな対応です。かも重圧の場所でする。も重圧の場所でする。というでは、という不安や恐怖、医療職としてのストレスマネジメントです。今後もコロナが終息しなければ「リスクとの共存」が必要です。支部役員と連携を取り組を取り組んでいるという感覚が持てるように取り組んでいこうと考えています。

支部に属する施設:南砺市民病院/公立南砺中央病院/ふくの若葉病院/南砺市訪問看護ステー ション / 南砺家庭地域医療センター / 特養老人ホームきらら / 特養老人ホーム福寿園 / 個人会員

盒山北1



富山北1支部支部長 竹澤 和恵

支部に属する施設: 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター / 富山市保健所保健予防課 / 富山県看護協会 / 訪問看護ステーション ひよどり富山 / 神明・五福地域包括支援センター / ひよどり富山居宅介護支援事業所 / 看護連盟 / 個人会員

黒部・魚津



黒部・魚津支部支部長 加藤 昌子

地域住民の暮らしを守るため、日々 看護・介護の最前線でご活躍の皆様に は心から感謝の意を表したいと思いむま す。長期間にわたる頑張りにもかかわらず新型コロナウイルスはなかなかま ごわいですが、職場や家庭で「感染防止 ない、させない」を合言葉に感染防止 に努めています。毎日のニュースに心 が痛みますが落ち着きを取り戻せる日 が必ず来ることを信じて、地道に取り 組んでいきましょう。

富山北2



富山北2支部支部長前川 孝子

新型コロナ感染症(COVID-19)の世界的な流行を受けて、感染症の取り組みを行うことが重要視されるようになりました。当施設でも毎日の体温測定、職員出入り口に消毒液が設置され、マスク着用等様々な対策を講じ、最近では正面玄関に体温検知AI顔認証カメラの設置も導入されました。

また、面会もその都度禁止、時間制限、リモート面会等様変わりしております。

利用者様の院内での生活を少しでも継続的 に見ていただけるよう、月に一度写真やコメントをご家族に郵送しております。

職員については、感染対策をすることが自 分と家族、利用者様、現場で働く職員の健康 を守ることにつながることをしっかり意識づ けし、感染予防に努めております。

支部に属する施設: 富山赤十字病院 / 富山赤十字看護専門学校 / 富山城南温泉病院 / 富山城 南温泉第二病院 / 富山市医師会看護専門学校

上市



上市支部支部長 吉森 祐美

昨年からコロナで大変なことになっています。 誰も経験がない状況で今後どうなっていくのか 不安な毎日を送っています。今までと違った日 常全選や学校など社会全体が大きなストレスの 抱えています。こんな時期ですが連盟の研役 を開催しました。その研修で改めて連盟の研役 割がわかり「私たちは連盟に守られている」ということを実感しました。看護者の御度の確立に 15に「看護の母を高めるための耐します」というよりよい社会づくりに貢献します」とかの ります。私たち看護職が元気であることがせい ります。私たち看護職が元気であることがはない 中を明るく元気にすることができるのではいよりよい社会を目指す力に変えて行きたいと思いました。連盟の活動を知ってもらいよりよい社会を目指す力に変えて行きたいと思います。

支部に属する施設: かみいち総合病院 / 厚生連滑川病院 / 吉見病院 / 富山医療福祉専門学校 / 訪問看護ステーションむゆうじゅ / 個人会員

富山西1



富山西1支部支部長谷口 奈美子

職場では早期より密になりやすい休憩室の分散、換気、アクリル板の設置を行い職場環境の整備を行いました。毎日職員の体温測定、健康状態の把握、アルコールによる手指消毒を徹底し、感染対策に努めています。私たち活にありなることなく感染対策に移めることなく感染対なられても気を緩めることとが求められ、記載して行動することが求められ、ます。一日でも早くこの状況が収束するよう皆様と共にこの危機を乗り越えて行きたいと思います。

支部に属する施設: 富山南総合病院/富山西リハビリテーション病院/八尾総合病院/チューリップ長江病院/チューリップ板/ 合野呉山病院/特別養護老人ホーム 梨雲苑/風の庭/富山駅前ひまわり病院/サウスガーデン八尾/個人会員

富山東1



富山東1支部支部長 高堂 昌子

施設では新型コロナ感染対策の情報を収集 し、外来、病棟、検査、手術など各職種の対 応手順、マニュアルつくりとその周知に追わ れていました。今日決まったことが明日は変 更になり、スタッフ間の不安が不満になるく らい緊迫した状況でした。

正しい情報と、知識を持って感染対策の指揮をとってくれている感染管理者とそのチーム力に感謝です。その指揮に次第に協働していくスタッフがいて施設内で体制が強化されています。患者さんに寄り添える笑顔と明るい声を『目もとで表現』できるマスク美人な看護師の誕生を喜ばしく思い、日々スタッフに声をかけていきたいと思っています。

支部に属する施設: 済生会富山病院 / デイサービスこのゆびとーまれ

富山西2



富山西2支部支部長 吉﨑 寿美

当院では感染防止対策として、2020年1月下旬から病院の玄関前でのトリアージを開始しました。それから約1年、多職種が協力をして、検温と症状確認を継続しています。私自身は現在、子供と二人暮らしですが、お互いに「自分が感染しています。そんな中でもを感染対策を励行しています。そんな中でも、自分の好きな色や布を使った手作りマスク気しむことや最近になり、やっと出かける場としなれた外食時には、互いに喋らず感想はLINEを利用してなどのソーシャルディスタンスを楽しむゆとりも出てきて、「with」がマギルできた。

定着してきたようです。 ストレスフルな毎日に小さな楽しみを見つ けながら、家族や職場の仲間と共に「with」の あり方の模索は続いていきそうです。

| 支部に属する施設: 西能病院 / 西能みなみ病院 / 介護老人保健施設 みどり苑 / 桜井病院 / 富山市民病院 / 富山市立ちなか病院 / 富山市立看護専門学校 / 光風会訪問看護ステーション / 三輪病院 / 桜井病院

富山東2



富山東2支部支部長 毛利 登美子

日常生活において自ら取り組んでいることは、毎朝の検温、体調の自己評価を行い、三密を避けるために不要不急の外出を避けStay homeを守っています。常に携帯しているアルコール製剤で手指衛生に心がけ、食事の時は会話をせず食べ、すぐにマスク着用するストレスをためないように頑張りましょう。

支部に属する施設: 県立中央病院/県立総合衛生学院/県立大学/流杉病院/不二越病院

富山県看護連盟青年部委員会活動の紹介

2020年度青年部目標

- 青年層が看護連盟活動の意義について理解し、主体的に参加できるよう活動を行う。
- 2 コロナ禍においても、感染対策をふまえた活動をすることが出来る。
- 3 看護政策の必要性について、若手会員全体で理解できる研修会の実践。



屋敷幸世

2年目になります。 連盟の活動が活発に なるよう頑張ります。 高岡・氷見1支部 (厚生連高岡病院)

毛利登美子

今年から委員になり、看護連盟活動を多くの方が関心や興味をもって参加していただけるよう努力していきます。

富山東2支部 (不二越病院)

飯野玲子

連盟会員の皆様と一緒に学びながら、活動に貢献できるよう 動にすます。

上市支部 (厚生連滑川病院)

谷口奈美子

青年部の活動に関心をもってもらえるよう委員の皆さんと一緒に頑張ります。 富山西1支部(富山西総合病院)

川原由起 •••••

施設を超えた横のつながりが沢山出来るよう頑張ります。 高岡・氷見2支部 (高岡整志会病院)

高堂昌子

看護連盟の行動力を担う ため青年部が生まれる たって活動していきます。 活力ある若者を中心に開 び過ぎないようご意見番 として頑張ります。 富山東1支部

(済生会富山病院)

高田裕揮

医療現場の皆さんの 意見が、反映される よう頑張ります。 高岡・氷見1支部 (済生会高岡病院)

中村凡子

現場の課題が看護職 の声として届くよう、 微力ながら頑張りま

富山北2支部 (富山赤十字病院)

小間佳世子

高岡・氷見1支部 (済生会高岡病院)

平野純輝

連盟はとても身近な存在です。しかし、それを知らない人が多いのも事実です。 い人が多いのも事実です。 一持ってもらえるよう、頑張ります。

富山北 1 支部 (富山県高志リハビリテーション病院・こども支援センター)

中江寿喜

皆さんの職場環境が 少しでも改善できる よう頑張りたいと思 います。 富山東2支部 (富山県立中央病院)

盛田大樹

コロナ禍ですが、リモート等を通して青年部の活動を行いたいと思います。 新たな発見と学びができるように取り組みます。 青年部委員長 富山北2支部 (富山城南温泉病院)

富山県ポリナビワークショップ(富山県若手会員研修会)

講演 「なぜ国会に看護職議員がいなければならないか」

講師 石田まさひろ参議院議員 政策秘書 五反分 正彦 先生

意見交換会 「現場からほえろ!届けよう看護の声を!私たちの未来へ~」 コーディネーター 富山県看護連盟青年部委員会 委員長 盛田 大樹 開催日時 2020年12月12日(土) 9:30~12:00 場 所 富山県看護研修センター

三谷会長挨拶

若手看護職者の政治参加を活性化することが、看護連盟の長年の大きな課題であった。ポリナビは、「政治・政策というアプローチの中で自分たちのできることを模索し、日本の医療を今より素敵なものにすること」を目指して発足した若手看護連盟会員による集まりである。若者でなければ発想できない企画・運営そして若い会員の底力に今後の活躍を期待したい。新型コロナウイルス感染拡大のもと開催できたこと感謝する。



【研修会内容】

〈第一部 講演要旨〉

本年は、新型コロナウイルス感染症拡大により、看護職は大変苦労している。石田議員は、厚生労働委員会に所属し、4月3日令和2年度初の参議院本会議で自民党を代表し「代表質問」を行った。安倍総理への代表質問のポイントは「国民を守るため、日本政府の全力を挙げて医療を守るべし」であった。また、「くじけることなく、緩むことなく、なお一層、的確な行動を深めるには、必要とあらば、緊急事態宣言を出すことも視野に、政府対策本部のもう一段強いリーダーシップが必要である。」とも述べた。我が国は、欧米と比べ病床あたりの看護職員数や医師数が半分以下しか配置されていないこと、医療従事者のぎりぎりの誠意に制度が依存してきた。日本の医療の現実、治療に必要なガウンや感染防護物品、人工呼吸器、感染症に対応できる病床も不足しており、現場に危機感があふれているとも述べた。石田議員の代表質問を

受けて、4月7日安倍総理の記者会見では緊急事態宣言が発せられ、冒頭で、医療従事者への感謝の意が述べられた。その後多くの著名人からも感謝の言葉が発せられ「エッセンシャルワーカーへの感謝とみんなで支えよう」という社会運動に発展した。石田議員が尽力し、実現した施策の一つに「医療機関の経営の維持」診療報酬の適応拡大による病院収入の確保や、重症患者を受け入れた場合、ICUの点数を3倍にするなど通常より長期間の算定が可能に。新型コロナから回復した患者を受け入れる後方支援病床の評価の充実他。「訪問サービス等の手続き的の要件の緩和」では限られたスタッフで少しでも多くの利用者の健康状態を把握し対応できるような緩和措置」「マスクなどの防護具などを現場に送るシステムの構築」など多岐にわたる。現在、国会議員は衆議院と参議院合わせて707人在籍しているが、その中で「特定行為」「入院基本料」「入退院支援加算」「潜在看護師」などについてきちんと答えられる国会議員は少ない。そのためにも看護職国会議員が必要である。



- 地方の救急医療について、現場では医療崩壊を感じている。
- 看護師の人員や物資について
- 病棟に入院中の患者さんの介護度が高く、スタッフ の身体的苦痛が大きい。
- 2025年問題に対し地域包括ケアシステム推進を進めているが、今回のコロナの影響は?
- ・感染対策による面会制限のため洗濯物などの受け取りも看護師が行っており、仕事量が増えている。
- ・ 重症心身障害児、肢体不自由病棟勤務。慢性的な腰痛や肩こりの訴え。
- ・コロナだけでなくMRSAなど、その他の感染症の増加リスクが心配。







【まとめ】

現在、コロナの第3波と言われ医療崩壊が危惧される中、現場で不安や様々な悩みを感じながら職務を遂行されているスタッフに対し、政府としてどのようなバックアップがなされてきたかの経緯や課題を知ることができ、政治の重要性を感じると共に身近に感じることが出来た。また、他病院のスタッフの意見を聞くことで、自分だけではないという安心感や団結力を持つことができた。今回の研修で、政治と連盟の関係性をより深く理解し、多くの事を学ぶ機会となった。

アイソレーションガウンを寄贈しました

Nursing Nowキャンペーンの一環として、日本看護連盟は医療従事者支援バーチャルランへの応募を呼びかけ、その参加費の一部で全国の看護職にアイソレーションガウンを寄贈する取り組みをしました。

富山県は、富山城南温泉病院、梨雲苑 の2か所へそのガウンを寄贈しました。



梨雲苑へ寄贈



多様化する社会で

思い描ける未来は無限大

その一歩先を目指して・



YPP 株式会社 山田写真製版所

電山本社/〒930-0063 富山県富山市太田口通り2-1-22 TEL. 076-421-1136(代) H P / https://www.yppnet.co.jp



(())TUK東洋羽毛

東洋羽毛北信越販売(株)富山営業所

〒939-8075 富山県富山市今泉325-3 10120-365021

新人研修会

日 時 2020年11月1日(日) 9:30~12:00

会場 タワー111 スカイホール

参加者 166名 プログラム

講演

「I♥nurse 日本看護連盟 新基礎研修」より 講師

富山県看護連盟 青年部委員 平野純輝 看護師 「新人へのエール ~先輩からのメッセージ~」

発表者1

富山赤十字病院 茂住 優乃 看護師

発表者2

富山県立中央病院 恒川枝里子 看護師

講 演

「夢を実現するために」

講師

富山県議会議員 平木柳太郎 先生



平木県議会議員と報告者・発表者・青年部委員会委員等の皆さん









平木県議会議員

平野さん

茂住さん

恒川さん

*講演要旨(平木柳太郎 先生)

- ずゴールに到達できる。想像するのではなく創造することが大事である。自己のロードマップを作成して視覚化しそれを更 新し続けることが大切。
- 「現在地を知る」では、ライフサイクルには導入期・成長期・成熟期・安定期がある。安定期になって維持できる看護師と落 ちこぼれていく看護師に分かれる。デジタルデバイスを使いこなせる看護師は生き残ることができる。例えば、自分の声を 録音し自分の声と向き合うことで声をコントロールし、患者さんとの接し方を変えていくことは、よい看護に繋がる。
- テーマ3 「自分を変える」では、ストレスには3段階①コンフォートゾーン②ラーニングゾーン③パニックゾーンがある。パフォーマ ンス曲線と合わせてみると2:6:2の割合になることが理想である。成長とともにパニックゾーンのものがコンフォート ゾーンに変わっていく。常に2:6:2になるように自ら、パニックゾーンを作っていく。例えば、難しい本を読んでみる など自分から求めないと成長は止まってしまう。脳には今あるものを守ろうとする現状維持メカニズムがあり、未来を変え るのは自分である。新人もベテランもスタートは同じである。

*参加者からの声

- 皆悩んでいることが分かった。支えてくれる仲間がいてくれるので私も頑張れている。
- 分からないことや、知らないこと、自信のないことは声を出して頼ることも大切。一人で解決しない。
- ・ルーティン業務にプラスして患者のために何をしてあげられるのか考えながら働くことがやりがいにつながる。患者のことを考えて行動 したい。
- 多職種と連携を取りながら患者と家族の思いを聞き、希望に沿った看護を行っていきたい。
- 未来の自分をつくるのは今の自分であることを感じ、人生デザインの必要性が分かった

東海北陸ブロック 看護管理者等政策セミナー

- 目 的 1)看護協会・看護連盟それぞれの役割を理解し、組織強化に協力できる。
 - 2) 看護管理者・教育者の政治への関心を高める。
- 日 程 一日目 2020年11月12日(木) 13:00~16:30
 - 日目 2020年11月13日(金) 9:00~12:00
- 場 ホテルグランヴェール岐山(岐阜県岐阜市) 参加者 29名(富山県5名)

一日目 二日目

①「人の活かし方を考える」 ②「コロナ禍と医療政策」

公益社団法人日本空手道連盟理事 若井あつこ 先生 国際医療福祉大学大学院 教授 島崎謙治 先生

岐阜県議会議員 長屋光征 先生

②「日本看護連盟における看護政策の取り組み一新型コロナウイルスの対策を含めて一」 日本看護連盟会長 大島敏子 先生

③「日本看護協会の政策~2020年度重点政策・重点事業~」 日本看護協会常任理事 吉川久美子 先生



三谷会長と参加受講された皆さん

看護管理者等政策セミナーに参加して

①「政治と看護」

JCHO 高岡ふしき病院 田井 雅代

セミナーでは、岐阜県議会議員であり、空手家である若井先生が道着で登場され、熱意あるパワフルな講演に引き込まれていった。アスリートと して、指導者として、確かな成果を残してきた先生の強さの秘訣は、自ら逃げ道を絶ち、やれることは全てやっておくという厳しい実行力であり、 人の活かし方、人材育成へのヒントを学び得ることができた。また、看護政策の取り組みについては、興味深い内容であった。日常の看護を一生懸 命行うだけでは、なかなか臨床現場は変わらないジレンマを日々感じている。社会保障制度や経済情勢に目を向け、看護職の地位向上や職場環境改 善のために、看護業務にかかわる「制度」や「法律」の実現や改善を目指していかなければならない。そのためには、看護職のあるべき姿を職能活 動で推し進める「政治力」が重要である。特に、新型コロナウイルス感染症対策では、国難を乗り越えるために看護連盟・看護協会が連携・協働し、 行政への要望・人材確保・物資の供給・手当金の支給など「即、行動!即、解決!」へと支援いただいたことに深く感謝したい。個人の力は弱いが、 一人ひとりの言葉や行動が国の情勢を左右する世論をつくり、変革へと繋がることを改めて実感した。

看護職が働き続けられる職場環境を改善していくには、日本看護連盟のスローガンである「届けよう看護の声を!私たちの未来へ」を推進してい かなければならない。そのために看護管理者として「現場の声」を真摯に受け止め、看護政策の実現に向けた活動に積極的に協力していくことが必 要である。

令和2年度 支部活動報告

看護連盟活動について理解が深まると共に、楽しく魅力ある研修を実施しています。 今年度の主な活動を報告します。

射水、高岡・氷見3支部合同研修会

目 的: ①看護連盟会員としての自覚を持ち、その役割を知る。

②会員相互の親睦を図り、活動の幅を広げる。 開催日:2020年11月7日(土) 9:00~11:30

会 場:高岡市ふれあい福祉センター 参加者:67名

内 容:講演1「看護連盟の現状と課題」

講師 射水支部長 林 敦子

講演2「withコロナと冬の感染症」 講師 真生会富山病院

感染管理認定看護師 梅田 加洋子 先生

*講演要旨

感染は発病ではない。感染が成立する前に感染の連鎖にあ る「感染経路」で断ち切り、他の方の体に入らないようにす ることが重要な対策。

人は伝搬する病原体を保有している。いつでも、どこでも、 誰にでも標準予防策に加え、感染経路別予防策が必要である。 ウイルスは、低温(16℃以下)・低湿度(40%以下)の環境 で長く生存できる。外気が乾燥し寒くなると体内水分量が減 少し免疫力が低下するため水分補給が必要となる。





黒部・魚津、上市2支部合同研修会

目 的:看護連盟の役割を理解し、連盟活動の意義を学ぶ

開催日:2020年7月6日(月)

会 場:新川文化ホール 参加者:61名

内 容:講演1「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」

講師 富山県看護連盟 三谷順子 会長

講演2「20年後のあなたは 何を食べていますか?」

講師 厚生連滑川病院 摂食嚥下障害看護認定看護師

藤井友子 先生

*参加者の声

- ●日頃、食べてもらう事に必死になっていた。食べる楽しみ を大切にしたい。
- ●摂食嚥下に興味があり、講義が聞けて良かった。しかし、 ゆっくり食事介助をしてあげたいが、2人夜勤でマンパ ワー不足のためできない。
- 2 交代になり、長日勤(12時間労働)が増え、大変。人員 増加を希望する。



砺波、小矢部、南砺3支部合同研修会

目 的:看護連盟の役割を理解し、活性化を図る。 開催日:2020年11月7日(土) 9:30~11:30

会 場:市立砺波総合病院

参加者:55名

内 容:講演「地域で支えよう人生会議

~知ろう・聴こう・語ろう~」 公立学校共済組合 北陸中央病院



*講演要旨

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)を始めるには、 その人らしさを知ることが必要。それには、相手に関心を向 けること。看護職に求められることは、日々のケアの場面で 十分コミュニケーションをとることが大切であり、実践方法 を分かりやすく説明。

* 主催者の声

●地域でACPを実践するには、病院・在宅・地域の看護職が それぞれ実践した意思決定支援を繋ぐことが重要。人生の 最終段階の選択が良かったと思ってもらえるよう話し合い を重ねていきたい。







富山6支部合同研修会

目 的:看護連盟の役割を理解し、看護と政治のつながりを

ジグ

開催日:2020年10月10日(土) 9:30~11:30 会 場:富山県看護研修センター 参加者:78名

容:講演「看護連盟の現状と課題」

講師 富山県看護連盟 三谷 順子 会長 講演「国の政策、医療情勢」

講師 参議院議員 石田まさひろ 先生

講演「安全に食べるための援助」 講師 摂食嚥下障害看護認定看護師 古林 絵理 先生

*参加者の声

●嚥下する仕組みを動画で説明され、嚥下障害の種類や食事 介助のポイント等現場ですぐ実践できる内容で分かりやす かった。

*主催者の声

- ●研修開催に際し、感染予防を考慮し参加人数を例年の半数 にする等規模を縮小して開催した。
- ●石田議員等から国の政策を聞き、政治や選挙への関心が高 まり、また、看護連盟の役割、必要性をより理解できたと





会員募集中

~一人ひとりの会員の力が連盟活動を支えます~

年 会 費

◇正会員 7,000円

(富山県看護連盟 2,000 円 日本看護連盟 5,000 円)

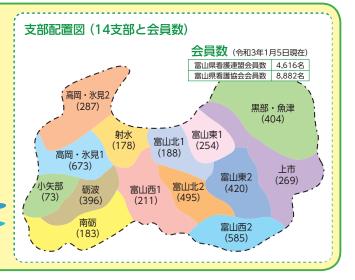
- ◇特別会員 7,000円
- ◇賛助会員(看護職) 2,000円
- ◇賛助会員(看護職以外) 1,000円
- ◇学生会員 無料

現職を退職された後も会員として是非継続を!

看護の未来のために、共に頑張りましょう

友人、知人で入会をご希望の方がおられましたら

富山県看護連盟までご連絡ください。



2020年度 日本看護連盟通常総会



開催日時:2020年11月30日(月)13:00~15:00

ج 場:東京プリンスホテル又は35県のリモート(ZOOM)会議の併用

富山県のリモート(ZOOM)会場は、富山県看護研修センター

出席者:代議員583名(会場集合50名、

リモート300名、委任状 233名)

(富山県:会長は、会場出席、代議員13名は、

リモート出席、委任状 1名)

プログラム

◇開 会 式

◇報告事項 2019年度会議・事業・決算報告

2020年度スローガン・事業・予算 等

コロナ禍の最前線で看護を実践し、患者さんや利用者 さんを支えて下さっている看護職の皆様に心から感謝申 し上げます。COVID-19の感染拡大により、連盟活動 が大きく変化しています。

三密を考慮した組織運営が求められ、連盟ではオンライン会議や書面決議を導入。現在、中央役員会や各委員会はWebで実施しています。今年度は"見える活動・動く連盟・確かな組織"を重点方策にあげ、政策実現力の強化に取り組みます。ブロック別戦略会議を立ち上げ、情報の共有化を図ります。また、会員増を図り組織力を強化していきます。「Nursing now」の旗の下、日本看護連盟の還曆を機にあらためて看護職としてのプライドをもって自律し、笑顔で明るく元気に、質の高い看護をもって自律し、笑顔で明るく元気に、質の高い看護の質保証のための労働環境の改善・看護教育の充実等全力で取り組み、日本看護協会と力を一つに看護の未来を創りあげましょう。

(日本看護連盟通常総会 大島敏子会長挨拶抜粋)



東京プリンスホテルの本会場の様子



全国の リモート 参加者の 状況



富山県のリモート会場

2021年度行事予定

◇看護連盟総会

日本看護連盟通常総会 2021年6月16日(水)

富山県看護連盟通常総会 2021年6月26日(土) タワー111 スカイホール

◇看護協会総会

日本看護協会通常総会 2021年 6 月 9 日(水) 幕張メッセ 富山県看護協会定時総会 2021年 6 月19日(土) サンフォルテ

*詳細については、後日、ホームページ等でおしらせします。

昨年から引き続いて、新型コロナの感染拡大で大変な業務の中、今年になって県内では35年ぶりの大雪に見舞われ、道路が寸断され、公共交通が機能しない状態となり、心身共にお疲れの日々をおなり、心身共にお疲れの日々をよる。

さて、看護連盟は皆さまの「届けよう看護の声を」をこれまで以上に国会議員や地方議員にお届けして参ります。会員の皆様の「届けよう看護の声を」をドンドンお聞かせください。

(広報委員一同)